

2012年4月11日

サッポロビール株式会社

課税移出(引取)数量報告<2012年・第一四半期分>

サッポロホールディングス(株) 広報室

TEL 03-5423-7407

下記の通りご連絡申し上げますので、よろしくお取り計らいください。

単位:KL、千函、%

<課税移出>		本年千円計	本年大瓶換算	前年比	前年千円計	前年大瓶換算
ビール	国産	66,714	5,270	102.1	65,367	5,163
	輸入	0	0	-	0	0
	小計	66,714	5,270	102.1	65,367	5,163
発泡酒	国産	3,967	313	81.1	4,892	386
	輸入	0	0	-	0	0
	小計	3,967	313	81.1	4,892	386
新ジャンル		53,222	4,204	108.1	49,238	3,889
総計(+ +)		123,904	9,787	103.7	119,497	9,439

\*国産は課税移出、輸入は課税引取り。大瓶換算は1函=12.66%

\*前年比は1函単位の実数から算出しているため、千函・万函単位の本表の表示数からの逆算とは異なることがある。

\*全ての数は表示の1桁下を四捨五入して算出。

<ブランド別販売状況>

単位:万函、%

	<累計>		
	本年函数	前年比	前年函数
黒ラベル	346	104.6	331
エビス計	146	97.6	149
発泡酒	31	75.6	41
新ジャンル	419	105.6	397
麦とホップ計	317	114.6	277

<第一四半期のトピックス:数字は販売数字>

市場動向 : ビールは前年比約104%、発泡酒は同約94%、新ジャンルは同約106%と推定されます。ビール・発泡酒・新ジャンル合計の総需要は、前年比103%弱となった模様です。

当社全般 : ビール・発泡酒・新ジャンル合計は、主力の黒ラベル、エビスビール、麦とホップの好調を受け前年比103%となり、総需要を上回った模様です。

ビールは、103.1%と前年を上回りました。

発泡酒は、75.6%と前年を下回りました。

新ジャンルは、「麦とホップ」の好調により前年比105.6%となりました。

黒ラベル : 前年比104.6%とビール総需要を上回った模様です。特に缶は同108.2%と昨年より好調を維持しています。

エビスビール : 前年比108.6%と総需要を上回った模様です。

麦とホップ : 麦とホップ黒の販売好調も加わり、114.6%と総需要を上回った模様です。

<3月のトピックス:数字は販売数字>

当社全般 : ビール・発泡酒・新ジャンルの合計は、前年比約2割増となりました。

ビールは、前年比2桁増となりました。

発泡酒は、前年を下回りました。

新ジャンルは、3月28日発売の麦とホップ黒の好調もあり、前年比約3割増となりました。

新ジャンル計の課税出荷数量は以下のとおりです。

当月課税移出数量(国産) 「23,787KL 1,879千函」です。

以上